

日本金属(株)板橋工場 排水回収設備稼働開始

2023年7月より本稼働開始し、持続可能な社会の実現に貢献

— 導入前比約60%の排水回収率向上、省資源化・省コスト化を実現 —

日本金属株式会社（本社：東京都港区、取締役社長 下川康志、証券コード：5491）は、2022年3月24日にプレスリリースでお知らせしておりましたとおり、東京都の工業用水道事業廃止に伴う「節水対策支援」を活用した排水回収設備新設の計画において、東京都との合意に至り、2022年3月より当社板橋工場（東京都板橋区）の既存水処理設備の改善を進め、排水回収設備の新設を進めてまいりました。この度、工事が完了し、関連する設備※1について2023年7月より本稼働を開始しましたことをご知らせします。

今回の排水回収設備導入により、導入前と比較し、約60%の排水回収率向上を想定しており、省資源化・省コスト化を実現してまいります。本設備は、第11次経営計画「NIPPON KINZOKU 2030」のビジョンに沿い、持続可能な社会の実現※2に貢献すべく、展開を図ったものです。



※1 新設された設備外観



※2 関連するSDGs

参考 2022年3月24日付プレスリリース

日本金属(株)板橋工場 排水回収設備導入

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/images/2022/03/c-63791-2022032315-64c8a557a1e8645167b7a911460d2ff0.pdf>

● 工事詳細内容

今回の新設工事では、水素プラント跡地（2021年12月に同工場内の別の場所へ移設完了）を有効利用し、①既存水処理設備の改善を進め、その後、②排水回収設備を新設することで、工場の稼働に影響を与えることなく、約1年の工期を経て無事に竣工を迎えることができました。また、その後の試験運用で、今回の設備導入にあたり事前のトライアルで検証されていた性能（回収水の水質、回収率）を実機でも十分に発揮することが確認されたため、2023年7月より本格稼働をスタートさせることになりました。

既に、工場で使用する用水は、2021年末に工業用水から上水への切り替えが完了しております。今後、排水回収設備を安定的に稼働させ、回収水（導入前比約60%の排水回収率向上を想定）の再利用を推進し、効率的な水資源の運用を進めてまいります。

【板橋工場概要】

ステンレス鋼帯・みがき特殊帯鋼のパイオニアとして、最先端の“ものづくり”に貢献しています。

主な生産品目：冷間圧延ステンレス鋼帯、みがき特殊帯鋼、極薄電磁鋼帯、マグネシウム合金帯

URL: <https://www.nipponkinzoku.co.jp/corporate/office/itabashi-plant>

●第11次経営計画「NIPPON KINZOKU 2030」のビジョンについて

『人と地球にやさしい新たな価値を共創する Multi & Hybrid Material 企業』を掲げ、環境方針「省エネルギー・省資源・リサイクルを積極的に推進し、限りある地球の資源を守る」、「地域社会との融和を図り、地域と共存する事業所づくりを目指す」に基づき、当社では今後も持続可能な社会の実現に向け、事業を通じて社会の課題解決に取り組んでまいります。

本リリースに関するお問い合わせ先

日本金属株式会社 総務部

TEL : 03-5765-8100 Mail : soumu@nipponkinzoku.co.jp